



# 食育を支える取組

食育を効果的に推進するため、市町村を始めとする関係者との連携を図りつつ、「食育にかかる人材の育成と活動の充実」、「関係者の役割分担とネットワークの充実」及び「いいともあいち運動の推進」について取り組みました。

## 1 食育にかかる人材の育成と活動の充実

### 平成29年度学校給食献立コンクール

公益財団法人愛知県学校給食会、愛知県教育委員会

●実施時期：平成29年7月31日

●対象者：栄養教諭・学校栄養職員

#### ●内容

栄養教諭・学校栄養職員の学校給食の献立作成力の向上をめざし、学校給食の食事内容の充実を図ることを目的として実施しました。

平成29年度は「地場産物(愛知県産)を活用した魅力ある学校給食」をテーマとし、3部門で募集したところ256点の応募があり、その中から予選を通過した15名が本選に出場し、応募した献立のプレゼンテーション審査に挑み、部門ごとに最優秀賞、優秀賞、佳作が決まりました。

#### 【最優秀賞】

＜愛知を食べる部門＞

- 「嫌われ食材食べ方提案！愛知バランスランチ」（ソフト麺・牛乳・なす入りミートソース・愛知野菜の骨太サラダ・ココア豆）

＜地元の旬を味わう部門＞

- ごはん・牛乳・ハンバーグのたま坊ソースかけ・ふきとじゃこのサラダ・赤ミソストローネ

＜郷土料理を楽しむ部門＞（左下写真）

- かきまわし・牛乳・いなッピーかきあげ・きのこ汁・ヨーグルト

※レシピ等詳細については、愛知県教育委員会又は当財団ホームページ (<http://aigaku.org/>) を御覧ください。

#### ●活動の成果、今後の課題

今年で4年目となったこの取組は、333名の県内栄養教諭・学校栄養職員が参加し、入選者のプレゼンテーションやポスターセッションを見学したりと、受賞者の献立内容について理解を深め、献立作成力の向上や学校給食の内容の充実を図ることができました。

また、入選者15名の入選献立の冊子を作成し、県内の栄養教諭・学校栄養職員へ配布しました。



〈取組項目：保育・教育機関における推進体制の充実〉

〈取組場面：学校〉

## 尾張地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県尾張農林水産事務所

●実施時期：平成 30 年 1 月 24 日 ●対象者：食育推進ボランティア、大学生、市町職員

### ●内容

地域における食育活動の実践へつなげるため、「食育」活動に携わるボランティアと大学生をはじめとした関係者が、「食品ロス」のテーマについて意見を交わしながら交流する研修交流会を開催しました。

当日は、名古屋学芸大学の川崎准教授と同大学管理栄養学部の学生から「日本の食料自給率と食品ロスの現状」と題して講演をいただき、その後、小グループに分かれて、食品ロス削減の具体的な方法を考えるグループワークを行いました。（出席者：37 名）



### ●活動の成果、今後の課題

研修会後に行ったアンケートでは、全員が「参考になった」と回答し、自由回答では「自分の生活を見直す機会になりました。」等、生活の中での実践を意識していただくことができました。

今後も同様の取組を継続していきたいと考えています。



〈取組項目：愛知県食育推進ボランティアの育成と活動の充実〉

〈取組場面：地域〉

## みよし市食生活健康推進員養成教室における講演会

公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団

●実施時期：平成 30 年 1 月 25 日 ●対象者：みよし市食生活健康推進員

### ●内容

平成 29 年 5 月から開催している、みよし市食生活健康推進員養成講座における全体のまとめの講義として開催しました。

「年代別の健康課題と食生活のアドバイス」として、各年代の生活習慣や食習慣の特徴や、支援方法（サルコペニア対策をふまえた低栄養予防の食事指導、中食商品を使った食事指導など）について話をしました。

### ●活動の成果、今後の課題

事後アンケートとして、「ライフステージごとの食生活のポイントや目標の立て方、提案の仕方などがよくわかった。」「自身の食生活を振り返るきっかけにもなった。」などの感想を頂きました。

〈取組項目：食育に係る多様な人材の育成と活動の促進〉

〈取組場面：地域〉

## 食生活改善推進員再教育事業

清須市

●実施時期：通年 ●対象者：清須市食生活改善推進協議会会員

### ●内容

清須市では清洲地区（にんじん）と西枇杷島地区（とまと）の2つのグループに分かれてそれぞれ月1回定例会を実施しています。

この定例会において、保健師、管理栄養士等が健康づくり、介護予防、病態、栄養について講話を行いました。

また、会員を対象に調理実習を行って減塩や野菜摂取の啓発をしたり、健康づくりリーダーが講師となって運動の実技を実施したりしました。

### ●活動の成果、今後の課題

再教育を行うことにより、知識の幅が広がり、自信を持って様々な事業を進めて行くことができます。

毎年食生活改善推進員と講座の内容を検討し、より充実した講座内容を実施していきます。

〈取組項目：食育に係る多様な人材の育成と活動の促進〉

〈取組場面：地域〉

## 学校で使用する食育教材「愛知県地図タペストリー」の作成

愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会

●実施時期：通年 ●対象者：県内勤務の栄養教諭・学校栄養職員

### ●内容

本協議会の研究テーマに、「地場産物を活用しよう」があります。

そこで、平成29年度は、食育教材「愛知県地図タペストリー」を作成しました。タペストリーにより、愛知県内の市町村に地場産物がどこで作られているか、分かりやすく示すことができるようになりました。

栄養教諭・学校栄養職員が、社会科などの授業や給食の時間の指導などで活用することで、児童生徒に地場産物への関心を高め、地域への愛着を深めることを目的としています。



### ●活動の成果、今後の課題

児童の感想として「愛知県産の食べ物はいっぱいあると分かりました。」「これからは食材に興味をもって、感謝して食べたいです。」などがあり、自分たちの食べている食事が地域で暮らす人によって作られていることに気づき、感謝の気持ちをもつことができました。

今後は、愛知県産の食材カードなどの作成をし、さらに啓発を図っていきたいと思います。



参考 URL：<http://www.aichi-ek.com/>

〈取組項目：食育推進資材の作成や調査〉

〈取組場面：地域〉

## 望ましい食習慣

清須市

望ましい食習慣や食品アレルギーについて、職員間で十分に確認し合い、安心、安全な食事の提供ができるようにしています。

また、乳幼児期に必要な元気な心と体を作るために望ましい食習慣を身に付けるよう、年齢に応じた目標をあげ、継続して取り組んでいます。

平成 29 年度も、食育を含んだ保育指導計画の作成を通して、職員間で共有し、連携した取組を行いました。

## 東三河地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県東三河農林水産事務所

第 3 次愛知県食育推進計画の目標の 3 本柱の一つである「豊かな心を育む」取組の一環として、地域に根ざした「愛知の郷土料理」を若い世代にいかにつづけていくかをテーマに、東三河食育推進ボランティア研修交流会を開催しました。

当日は農政課から「私にとっての郷土料理とは」と題した講演を行い、その後、意見交換を行いました。(出席者：22 名)

参加者からは「若い世代も郷土料理に興味はあるが作り方が分からない。」「教えてあげたいが機会がない。」などの意見がありました。

継承していく手段として、「あいちの郷土料理」などのレシピ集の充実を図り多くの方に興味をもってもらうことや、「郷土料理＝手間がかかる」という概念を無くすため、アレンジや見た目などの工夫をし、手軽に作れる料理として伝えていくことが大切だと今回の交流会を通して感じました。



## 食生活改善推進員養成講座

長久手市

食生活改善や健康づくり等の知識を習得し、「食」を通じた健康づくりや食育のための地域活動を行うボランティアである「食生活改善推進員」を養成する目的で、市内在住で、健康づくりに関心があり、養成講座受講後は自ら進んで地域活動を実践する意欲のある人を対象に、全 3 回の講座を実施しました。

養成講座の結果、平成 29 年度は 11 名の参加者全員へ修了証を授与しました。

今後は、既存の会員とともに、食の健康づくりへの活動を行っていく予定です。

## 2 関係者の役割分担とネットワークの充実

### 豊田加茂地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県豊田加茂農林水産事務所

●実施時期：平成 29 年 11 月 15 日

●対象者：食育推進ボランティア等

#### ●内容

食育推進ボランティアと関係者が食育について学び、交流を図るため、豊田市役所内で研修交流会を開催しました。

行政及び農協職員による「愛知県及び豊田加茂地域における食育の取組について」の説明、ボランティアによる模擬講座「1日野菜 350g で体調 good」の体験、あいちの郷土料理レシピ 50 選を活用した「おこしもん」づくりの実習を行いました。(参加者 25 名)



#### ●活動の成果、今後の課題

参加者からは「関係機関それぞれの目標と取組がよく分かった。」「野菜を計量したので、1日に必要な摂取量を実感できた。」「おこしもんは、コツを丁寧に教えてもらい、スムーズに作ることができた。」という感想が聞かれ、食育について学び、交流を深めることができました。

次年度も同様の取組を実施します。



〈取組項目：活動主体同士の情報共有と連携の強化〉

〈取組場面：地域〉

### 新城設楽地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県新城設楽農林水産事務所

●実施時期：平成 29 年 12 月 12 日

●対象者：食育推進ボランティア、市町村職員、農業協同組合員

#### ●内容

新城設楽地域で食育活動に取り組むボランティアや市町村の担当職員を対象に、食育に関する研修や、ボランティア同士や他団体、市町村及び県関係機関職員との意見交換の場を設けることで、食育推進活動の充実に図るために研修交流会を開催しました。

当日は、栄養教諭の経験がある農政課職員から「ノロウイルス食中毒を予防しよう!」と題して、ノロウイルスの概要や感染予防について講演を行いました。その後、日々の食育活動についての報告及び意見交換をしました。

#### ●活動の成果、今後の課題

食育推進ボランティア及び、市町村・農協・県関係者による日々の活動報告を中心に意見交換ができました。新城設楽地域では、食育推進ボランティアが高齢のため、今後は若い世代へのボランティア登録の呼びかけが必要です。



〈取組項目：活動主体同士の情報共有と連携の強化〉

〈取組場面：地域〉

## 西三河地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県西三河農林水産事務所

●実施時期：平成 29 年 12 月 12 日

●対象者：食育推進ボランティア

### ●内容

西三河総合庁舎において、西三河地域の愛知県食育推進ボランティアや関係者等 88 名が出席して「西三河地域食育推進ボランティア研修交流会」を開催しました。

講演では、岡崎市食品衛生協会会長（オカザキ製パン株式会社社長）の早川勝博氏から、「学校給食の歴史と愛知県産小麦粉パンの動向」と題して、学校給食の歴史とともに、県内の学校給食における主食の供給状況について説明がありました。

その後、事例発表が行われ、安城市健康づくり食生活改善協議会会長であり、食育推進ボランティアグループ「安城市ヘルスマイト」の代表の黒柳厚子氏から、「健康づくりの輪を広げよう！！」と題し、安城市ヘルスマイトの食育活動が紹介されました。

### ●活動の成果、今後の課題

管内の食育推進ボランティアが一堂に会し、地域で活躍する方や食育推進ボランティアの活動について学ぶことができました。

今後、ボランティアの活動を促進し、相互連携を図るため、活動状況や要望を把握しながら、内容を充実していきたいと思えます。



〈取組項目：活動主体同士の情報共有と連携の強化〉

〈取組場面：地域〉

## 知多地域食育推進ボランティア研修交流会

愛知県知多農林水産事務所

知多地域における食育推進ボランティアの育成及び連携促進のため、行政や関係団体が連携・協力を図りつつ、食育について学び交流を図る活動支援の場として、「知多地域食育推進ボランティア研修交流会」を開催しました。

まず講義として、はじめにコーミ株式会社から『知っていますか？ソースの魅力』と題し、ソースの起源や特長、上手なソースの使い方、減塩のためのポイントなどについて話していただきました。その後、愛知県牛乳協会から『牛乳の短くて長い旅 ～牛乳を見つめ直す～』と題し、牛乳が持つ機能、健康な骨、牛乳・乳製品の摂取量比較などについて話していただきました。

講義の後、ボランティア同士の情報交換等を行いました。

食品メーカーと、畜産関係者から、「食」に関する専門的な知識をいただき、今後の食育活動を進める上で有益な機会になりました。



### 3 いいともあいち運動の推進

## いいともあいち運動シンボルマークの貼付促進

愛知県食育消費流通課

●実施時期：通年

●対象者：県民

#### ●内容

愛知県版地産地消の取組でもある「いいともあいち運動」を広く県民の方々にアピールしていくため、いいともあいちネットワーク会員に対して、県産農林水産物を使った商品パッケージや梱包用の段ボール、包装紙などへ運動のシンボルマークを貼付する取組を推進しています。

平成 29 年度は、シンボルマークのシールを作成し、より手軽に商品パッケージ等へ貼付していただけるよう PR しました。

また、県の Web サイト「いいともあいち情報広場」にシンボルマークを貼付した商品の情報を掲載し、広く県民に PR しました。

#### ●活動の成果、今後の課題

平成 29 年度は、県産で収穫後 3 日以内の完熟トマトを 100% 使用したトマトケチャップや三河産そば粉を使用したむらさき麦そばなど、新たに 102 商品にシンボルマークが貼付されました。

今後も、シンボルマークの貼付を通して、いいともあいち運動の認知度向上に努めていきます。



〈取組項目：運動の定着促進〉

〈取組場面：地域〉



## いいともあいちフェア即売会in東三河

愛知県東三河農林水産事務所

●実施時期：平成30年2月9日～12日

●対象者：県民

### ●内容

平成30年2月9日～12日に田原市で開催された「あいち花フェスタ in 東三河」会場内に「第4回いいともあいちフェア即売会 in 東三河」ブースを設け、県産農林水産物及び加工品販売の開催支援といいともあいち運動のPRを行いました。

当事務所は、「いいともあいちサポーター」の募集や「いいともあいち応援ガイド」、イメージソング「恋するレシピ」のCD配布を行い、いいともあいち運動の取組を紹介しました。

### ●活動の成果、今後の課題

「あいち花フェスタ in 東三河」特設会場内で開催したことにより、多くの来場者に地元農林水産物や加工品を知っていただく機会になったように思います。

また、いいともあいちネットワーク会員は11会員が出展し、4日間の開催期間の中で、出展者同士の交流も活発に行われました。

今後もいいともあいち運動のPRに努めます。



〈取組項目：協働活動の充実〉

〈取組場面：地域〉

